

学校生活の留意点

特別概要版

1. 登下校（通学班を含む）中の指導の徹底

- ・マスクを正しく着用し、3密を避ける。

2. 学校生活全般

（1）正しくマスクを着用する。

- ・隙間がないように、鼻と口の両方を確実に覆う。

（2）朝の活動の前に、確実な健康観察を行う。

（3）教室、廊下等 2方向の窓を開け、十分に換気する。

（4）給食中の会話は禁止。教職員を含め対面給食の禁止。

- ・会話は食事後にマスクを付けてから

（5）密集しないように校舎内のゾーニングを徹底（表示・指導）

（6）学年を超えて一堂に集まって行う行事等は中止。

3. 学習活動

＜各教科・領域＞※外国語の学習の際は、特に気を付けること

- ・ペアやグループ学習は必要最小限とし（回数・時間を絞る）
真正面の向き合いを避け、距離を取ること。

- ・群読、音読、唱和等、大きな声を一斉に出す活動は中止。

＜音楽＞

- ・歌唱、吹奏楽器の禁止（Ver. 2 P. 12 以降の工夫は当面中止）

＜体育＞

- ・接触を伴う競技や補助、組み合う競技は禁止
- ・体育館では、十分換気するとともに、マスクの着用をできるかぎり行う。

家庭へのお願い

家庭における感染防止対策について、下記の内容について、保護者等に協力を改めて依頼する。

1. 規則正しい生活習慣を徹底し、体調不良の際は登校しない、させない。

※同居家族が体調不良（発熱等の風邪症状）の場合も、登校を控える。（出席停止扱い）

※同居家族が濃厚接触者となった場合、PCR検査等で「陰性」の確認ができるまで、その家族である児童・生徒の登校は控えること。

2. 手洗いの徹底と適切な換気・保湿、マスクの着用
3. 不要不急の外出を避け、可能な限り速やかな帰宅
4. 児童生徒のみの会食等の自粛